

令和 7 年度の主な事業について

1. 若者発！つながるまちなかづくり事業

(リーディングプロジェクト① 若者が活躍するまちなかづくりプロジェクト)

(1) 事業目的

若者がまちなかに関わり、主体的にまちづくりに取り組む仕組みづくりや環境づくりを進めることで、新たなまちづくりの担い手の発掘・育成やまちなかの賑わい創出につなげる。

(2) 事業概要

①若者によるまちづくり活動の促進

若者がまちなかでまちづくり活動の企画・実践を行っていく仕組みをつくる。

令和 6 年度 の実施状況	・大牟田わかもの会議では、企画立案や進捗報告などを行う全体会議と、まちづくりの専門家を招いてのまちづくり勉強会を合わせて 14 回開催。 ・大牟田わかもの会議によるプロジェクトの実施。 ① マルミュータ 子ども向けイベントの開催 (3 回) (R6. 9 月、11 月、R7. 3 月) ② リライフ D I Yワークショップイベント (R6. 4 月) ③ みんなのえきまえプロジェクト 大牟田駅西口駅前広場の除草選定作業 (R6. 6 月 11 月) ④ 若者会議九州大会 大牟田わかもの会議の令和 6 年度活動報告会及び長崎・福岡の若者団体を招いた活動発表会 (R7. 2 月)
令和 7 年度 の事業予定	・月 1 回の全体会議と週 1 回の運営会議を行い、メンバーによる企画の発案や実践と並行して、自律的な運営体制の構築を目指す。 ・「シーズン 2」と題して新規メンバーの加入と育成に取り組むとともに、活動を知ってもらうために様々な媒体を利用して、広報活動等を行う。

②若者のまちなか居住の促進

若者に積極的にまちづくりに携わる仕掛けづくりとして、「自分たちが住む場所を自分たちで良くしていく」という意欲を喚起するとともに、若者のまちなか居住を促進するために新たなシェアハウス等の整備や入居の促進に向けた取組みの検討などを行っていく。

2. まちなかストック活用事業・まちづくり基金事業

(リーディングプロジェクト② まちなかストックを活用した賑わいづくりプロジェクト)

(1) 事業目的

空き店舗、空きビル、空き家、空地等のまちなかの既存ストック（まちなかストック）を有効に活用し、まちなかの賑わい創出につなげる。

(2) 事業概要

①まちなかストックの活用促進

まちなかストックに関する窓口機能やマッチング機能の構築、空き店舗等の譲渡・売却を希望する物件所有者から新たなオーナーへの所有移転等によるまちなかストックの流通活性化等により、まちなかストックの活用を促進する。

令和6年度 の実施状況	・空き店舗の所有者や入居希望者向けの店舗活用のセミナーと空き店舗見学会を2回開催。(R6.9月、R7年2月) ・空き店舗所有者の実態やニーズの把握を目的として、アンケート調査を実施。 ・地域活性化のためにまちづくり基金での支援を実施。既存店舗改修等の対象事業8件に交付を行った。
令和7年度 の事業予定	・まちなか老朽危険家屋除却促進寄付受け事業を新たに開始し、中心市街地にある建物の除却を行うことで、まちの景観の向上、土地の流通や利活用を促進し、エリア価値を高めていく。 ・引き続き、中心市街地活性化に向けたまちづくり基金事業での支援を行う。 ・空き店舗等の所有者の意向把握を行いながら、ストック活用に向けた新たな施策の検討を行う。

3. イノベーション創出促進事業

(リーディングプロジェクト③ イノベーション創出プロジェクト)

(1) 事業目的

若者世代をはじめ、分野の垣根を超えた多くの人・企業が交流できる拠点を整備し、ビジネスマッチング事業、交流イベント、IT人材育成などにより、地域イノベーションの創出を促進していく。

(2) 事業概要

レンタルオフィスやコワーキングスペース、イベントスペース等を備えるイノベーション創出拠点を中心としたIT等の情報関連企業の誘致および人・企業の活発な交流等を促進する。

令和6年度 の実施状況	・イノベーション創出拠点 aurea（アウレア）への運営補助を行うとともに、IT関連企業等の誘致を実施。 ・イノベーション推進協議会において、人材育成セミナーや交流促進のためのビジネス交流会を実施。 ・デジタル技術に関する興味関心の向上を目的にデジタル人材育成講座を実施。 ・令和6年4月、aurea 内に、市内中小企業のワンストップ相談窓口として大牟田市ビジネスサポートセンターを開設。
令和7年度 の事業予定	・引き続き、aurea への運営補助を行うとともに、民間事業者を活用し、aurea 及び周辺の空きオフィスや空き店舗等へのIT関連企業等の誘致活動を実施する。 ・イノベーション推進協議会において、引き続き、人材育成セミナーや、交流促進のためのビジネス交流会等を実施する。 ・e スポーツ等デジタル技術を活用した地域課題の解決やにぎわい創出、デジタル人材育成を目的とした事業を実施する。

4. 大牟田駅を起点とした賑わい創出事業

(連携する事業) 若者発! つながるまちなかづくり事業

(リーディングプロジェクト④ 駅周辺魅力向上プロジェクト)

(1) 事業目的

大牟田駅は、西鉄観光列車のなどの乗降客へのおもてなし対応や西口広場でのイベント等による賑わい創出等の取組みにより、来訪者の増加や地域の活性化につなげることを目的とする。

(2) 事業概要

大牟田駅西口の賑わい創出に向けたイベント実施や、観光列車利用者へのクーポン券の発行とともに、路面電車204号を活用した飲食・物販等の店舗運営を行う。

また、若者発! つながるまちなかづくり事業による「わかもの会議」のイベント等の活動と連携を図るとともに、若者が集う「#REStation (レステーション)」から、様々な情報発信を行う。

令和6年度 の実施状況	・大牟田駅西口に設置されている路面電車204号を活用し、車内で飲食・物販等を行うとともに、マルシェ等のイベントを開催。 ・「わかもの会議」による「みんなの駅前プロジェクト」として、大牟田駅西口駅前広場の清掃活動等を実施。 ・大牟田駅構内に若者たちの情報発信・駅利用者の待合場所となる拠点「#REStation (レステーション)」を整備。 ・西鉄観光列車利用者に対し、ノベルティを配布。
令和7年度 の事業予定	・引き続き、路面電車204号を活用し、乗降客等の来街者への飲食などの提供を行うとともに、「わかもの会議」の活動と連携を図りながら、マルシェなどのイベントを開催する。 ・「わかもの会議」による「みんなの駅前プロジェクト」として、大牟田駅西口駅前広場の清掃活動等を継続して行う。 ・「#REStation (レステーション)」を情報発信拠点として、特に学生等の若者からの情報発信を行うよう取り組んでいく。